



こまくさ

令和3年
9月24日(金)
No.21

《教育目標》 ~夢に向かって やさしく! かしく! たくましく!~

少し落ち着いてきました

9月は新型コロナウイルス感染拡大に伴い、2日には早く下校し、次の日から7日まで、5日間の臨時休校の措置をとりました。夏休み明けからかなり心配してきたウイルス感染も、ここに来て少し落ち着きが見られるようになりました。生保内小学校では、再登校をしてから2週間程度、これまで以上に感染防止に向けて対応を続けてきました。異学年の交流や活動を一切行わない、体育の時間も可能な限りマスクを使用する、音楽の時間にリコーダーや鍵盤ハーモニカなどを使用しない、委員会やクラブ活動も一時的に中止するなど感染リスクが高いとされる活動を避け、学習活動も少し我慢する形をとってきました。

来週からはその様な取組を緩和し、通常的生活・学習に戻していきます。しかしながら、いつまた危機的状況になるのか分からないため、マスク着用、手洗い、換気、手指の消毒、黙食などのいわゆる『新しい生活様式』は継続していきます。

また、「こまくさ19号」でお知らせをした、延期を決めた2・3・4年生のフィールドワークについては、縮小または中止ということも考えながら再検討していきます。

さらに、10月5日に予定しておりました「なべっこ」ですが、食材を扱い、マスクをはずして会食をする活動であるため、やむなく**中止を決定**しました。例年ですと給食を止めてお弁当を食べる日としておりますが、その日は給食を復食しておりますので、給食を食べることができます。

(当日開催予定のマラソン大会については実施する方向で準備を進めております)

学習発表会については、17日にご案内いたしました通り、10月24日(日)に開催する予定で進めていきます。(詳しくは先日お渡ししたご案内をご覧ください。)

6年生ががんばってくれました!!

前述のとおり、異学年の交流活動を停止していた間、異学年の班による「縦割り清掃」もやめておりました。その間は、それぞれの学年の教室や隣の教室、それに付随する廊下等だけの清掃をしておりました。そのため、職員室前廊下や玄関などは掃除が行き届きませんでした。ところが、6年生が率先してその様な場所に出向き、全校のために掃除してくれました。最高学年としてとても意識が高く、さすが6年生!と思わせるほど丁寧に掃除してくれました。6年生のみなさん、ありがとうございました。



拭きにくい廊下の端を
丁寧に掃除してくれた6年生

善意に感謝です

秋田県PTA連合会より、新型コロナウイルス感染症対策用品として、次の物品を寄贈していただきました。

- マスク 4箱
- ペーパータオル 42袋
- 生理用品 3袋

コロナ禍になり、消耗品が不足気味となり、このような物品の寄贈は大変ありがたいと思います。

21日(火)、堂ノ前の株式会社門脇組様より、5万円の寄付金をいただきました。創業80年記念として、地域の学校に貢献したいという思いから届けて下さいました。「例年小中合同アルミ缶回収にも協力していたが、夏休みにできなかった」ということにも触れ、「子どもたちのために使ってください」とおっしゃっていただきました。本当にありがとうございます。



21日(火)、堂ノ前の株式会社門脇組様より、5万円の寄付金をいただきました。創業80年記念として、地域の学校に貢献したいという思いから届けて下さいました。「例年小中合同アルミ缶回収にも協力していたが、夏休みにできなかった」ということにも触れ、「子どもたちのために使ってください」とおっしゃっていただきました。本当にありがとうございます。

※裏面はありません